



# 地域医療を守る

応募者18人全員を

庄原市医療従事者育成奨学生に決定！



保健医療課医療予防係 ☎0824-731155

2月16日から4月15日の2ヶ月間にわたり募集した庄原市医療従事者育成奨学金は、医学生2人、看護学生16人（看護師資格予定15人、准看護師資格予定1人）の計18人の応募がありました。受付当初の募集定員は、医学生2人、研修医1人、看護学生等4人としていましたが、定員を超える多数の応募がありました。4月30日に庄原市医療従事者育成奨学金貸付審査会を開催し、18人全員を奨学生に決定しました。

内の医療機関などに実際に医療従事者として勤務していただくことを目的としています。

制度の特徴としては、貸付期間の1.5倍の期間（ただし、この期間が3年未満である場合は、3年）勤務すると全額免除となります。また、他の奨学金制度との併用が可能です。（一部、併用ができない奨学金制度があります。）

奨学生に決定した18人の状況は、次のとおりです。

この奨学金制度は、市内の医師や看護師が不足している状況を解消し、市民の健康と生活の安心を支える地域医療を守るための取組みの一環として創設したもので、将来、市内の医療機関などへ医師、看護師、助産師および准看護師（以下「医療従事者」として勤務しようとする方に、修学などに必要な資金を貸付け、資格取得後に市

今後も、随時申請を受け付けます。家庭の事情や本人の希望で医療従事者育成奨学金を利用したい方は、保健医療課医療予防係へ問い合わせください。

## ■種別による奨学生の状況

(単位:人)

種別 性別	看護学生等			計
	医学生 医師	看護師	准看護師	
男性	1	3	0	4
女性	1	12	1	14
計	2	15	1	18

出身地別 ●本市出身者:14人 ●その他:4名

## ■資格取得予定時期

(単位:人)

種別	平成22年度末 (平成23年3月卒業)	平成23年度末 (平成24年3月卒業)	平成24年度末 (平成25年3月卒業)	平成25年度末 (平成26年3月卒業)	計
医学生			1	1	2
看護学生等	2	7	5	2	16

## 地域医療の担い手として期待

地域で安心して生活するためには、多くのものが必要ですが、その中で医療・福祉は欠かせないものです。人が生まれるときから死を迎えるまで、また、働く人の世代交代が途切れることなくつながっていくことが求められます。

このたび、奨学金貸付審査会では、次代の庄原市医療従事者育成のため、18人の方々に奨学生として選定しました。奨学生の皆さんにこれからの時代の地域医療を担っていただき、医療を守り、育てられることを期待しています。

庄原市医療従事者育成奨学金貸付審査会 会長  
(庄原市医師会 会長)

戸谷 完二

